

「聖地」で永遠の愛誓う

入籍から1年 幸福駅で結婚式

帯広市内の会社員山本鐘基さん(30)と妻のゆかさん(28)が、入籍から丸1年がたった23日、「旧国鉄広尾線幸福駅」(幸福町東1線)で結婚式を挙げ、恋人の聖地で永遠の愛を誓った。

山本夫妻は入籍に合わせ、釧路から帯広に移住した。

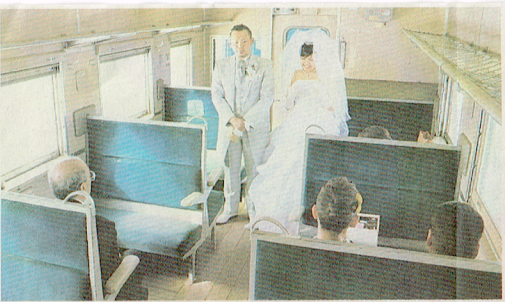
新たな生活を踏みだし、1年の節目に十勝らしい場所で門出を迎えようと、式会場に幸福駅を選んだ。

同駅構内にある展示列車内で人前式スタイルで行われた挙式には、2人のそれぞれの両親と共通の友人夫婦の計6人が参列。鐘基さ

んの友人を神父に見立てるなど手作り感にあふれ、式後は手を取り合いながら「幸福の鐘」を鳴らした。

涙ぐみながら

祝福にこたえた鐘基さんは「自分たちが思っていた以上に感動の式になった」と感無量の様子。ゆかささんも「すてきな場所で門出を迎えることができ、本当に良かった」と改めて幸せを噛みしめた。



幸福駅構内の展示列車内で結婚式

を挙げた山本夫妻

ると、同駅では帯広観光コンベンション協会主催の模擬結婚式「ハッピーセレモニー」が行われ、今年度は141組が式を挙げ、山本夫妻のような個人的な利用は把握していないとしている。(杉原尚勝)

市観光課によ